

ながしま 議会だより

Nagashima town Assembly News

No.48

第3回臨時会 〈H29.8.17〉

9月定例会 〈H29.9.13～9.26〉

あなたも体感！
アートの島に響く鼓動

「長島の一大イベント」
「ながしま造形美術展」が開幕

- 定例会で決まったこと ②
- 町政を問う（一般質問） ⑦
- 2つの委員会で議案等審査 ⑫
- 研修・所管事務調査報告 ⑭

1億8,835万2千円追加(臨時会)

1億4,570万9千円追加(定例会)



↑10月11日開園の長島ブーゲンビリアの丘 (関連=P5)

長島町議会は平成29年第3回長島町議会臨時会を8月17日に開会し、平成29年度の一般会計補正予算(1億8,835万2千円追加、総額10億7,223万3千円)の議案1件を可決した。

また、平成29年第3回長島町議会定例会が9月13日から26日までの14日間の会期で開かれた。

平成28年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足について報告され、平成29年度の一般会計補正予算(1億4,570万9千円追加、総額10億1,794万2千円)や特別会計補正予算、長島町課設置条例等の一部を改正する条例の制定や長島町役場指江庁舎設備更新工事請負契約の締結など議案25件を可決。

平成28年度長島町決算の認定について特別委員会を設置し、継続審査とした。

この他、人事案件1件を承認し、委員会発委により長島町議会委員会条例の一部改正を可決した。

平成29年度の一般会計予算に

平成29年度の一般会計補正予算のほか、国民健康保険、介護保険、簡易水道、農業集落排水、漁業集落環境整備、レジャーランド太陽の里の6特別会計補正予算を原案可決した。

今回、計上された予算の主なものは次のとおり。

主な事業

○第3回臨時会

レジャーランド太陽の里照明器具LED化及び空調設備等更新 103,464千円
指江庁舎の照明器具LED化及び空調設備更新 ……84,888千円

○第3回定例会

サンセット長島管理運営費 ……8,419千円
機構改革（課の編成）に伴う役場庁舎1階改修費 ……12,753千円
地域おこし協力隊に係る経費 ……13,632千円
伊唐北漁港整備事業（浮棧橋・道路） ……19,400千円
指江地区第2泉源設備工事費 ……98,280千円
長島ブーゲンビリアの丘オープンに要する経費 ……1,982千円
指江地区景観整備事業 ……29,358千円
汐見公営住宅雨漏り修繕工事 ……6,800千円
イノシシの侵入防止柵整備事業 ……6,327千円
単独災害復旧費（農地等） ……9,600千円
道路災害復旧費 ……8,000千円



サンセット長島



浮棧橋が設置される
伊唐北漁港



指江庁舎前の歩道舗装

条例

課設置条例等の一部改正

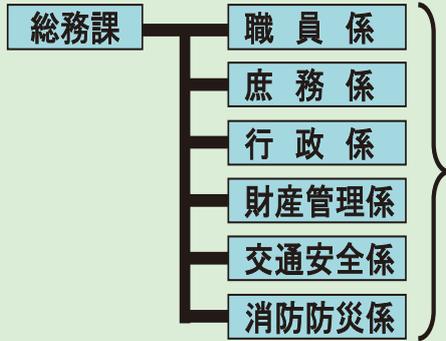
総務課、保健衛生課、町民福祉課、長生園の組織機構を再編し、多様化する業務及び住民ニーズに対応するため、本条例の一部を改正した。

○改正内容

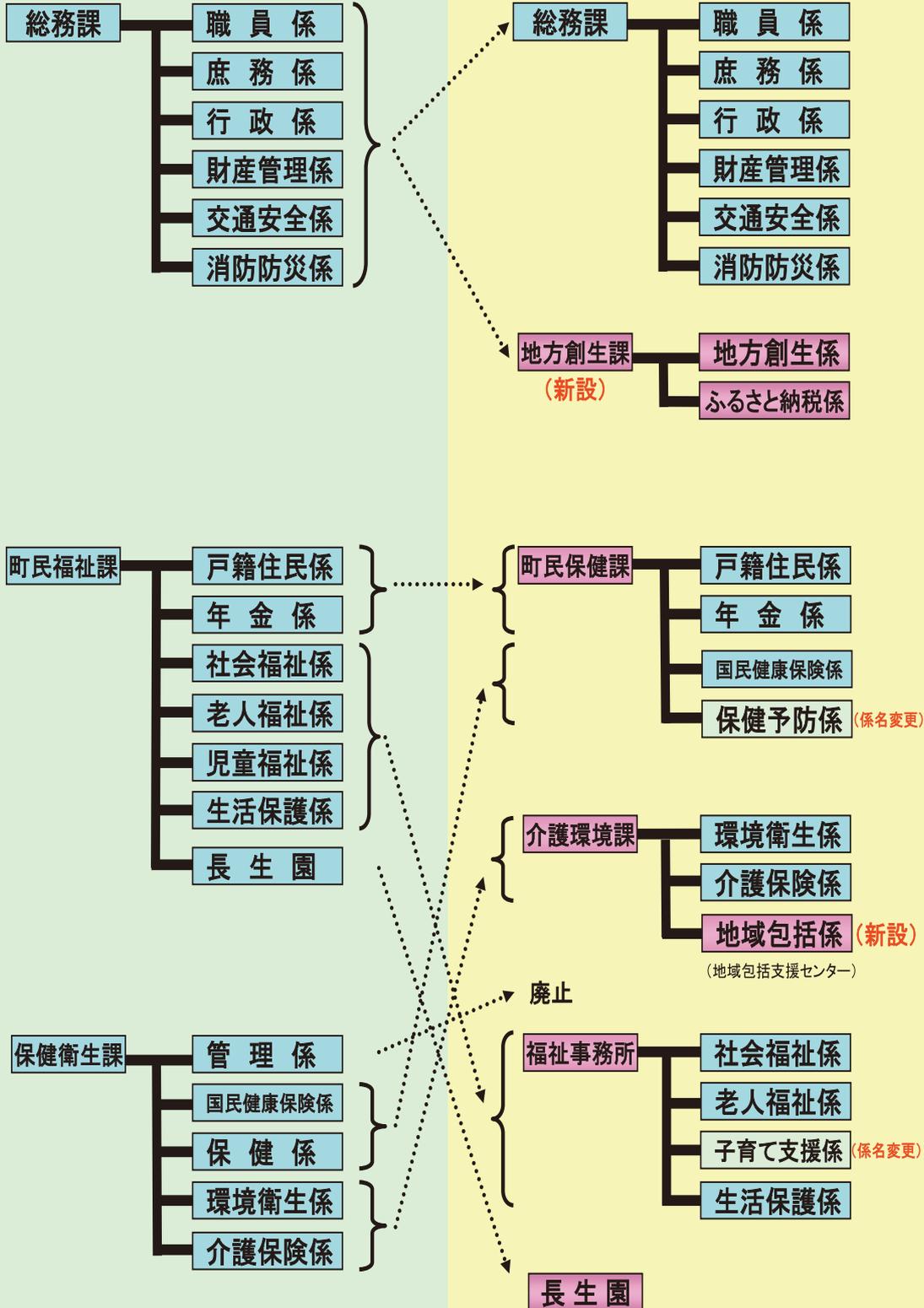
- 1 総務課は、改正後は2課になる。
- 2 町民福祉課、保健衛生課の2課から、改正後は4課(福祉事務所、長生園含む)になる。
- 3 保健衛生課の「管理係」は改正後、廃止される。

長島町機構改革組織図(再編図)

改正前(平成29年度まで)



改正後(平成30年度から)



契約

保健福祉センターの改修

長島町保

健福祉センター改修工事を6,334万2千円で株式会社川床石油設備工業と契約締結することを議決した。



↑保健福祉センター内の厨房施設を更新

長島町総合町民体育館アリーナ等再整備工事

長島町総合町民体育館アリーナ等再整備工事請負契約は、アリーナ部分の床材と壁の張替え、及び二階の観覧席等の改修工事を行うため、1億562万4千円で株式会社長崎組と契約締結することを議決した。



↑総合町民体育館

条例

川床ふれあい広場施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

交流人口の拡大を図るために川床ふれあい広場施設内に平成29年10月にオープンする「長島ブーゲンビリアの丘」の整備を進めてきた。そこで料金の改正や設定についての変更があったため、本条例の一部を改正した。

長島ブーゲンビリアの丘入園料金

区分	入園料金	年間パスポート
小・中・高校生	200円	500円
一般	400円	1,000円

- ※ 未就学児は、無料
- ※ 20名以上の団体については、上記金額の8割とする。
- ※ 療育手帳及び身体障害者手帳所持者は上記金額の半額とする(受付時に手帳を提示すること)。
- ※ 年間パスポートの有効期限は、発効日から1年間とする。

認定

長島町決算の認定

平成28年度長島町決算が議会の認定に付されたので、決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査とした。

報告

健全化判断比率と資金不足比率の報告

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の定めるところにより、長島町における平成28年度決算に基づく健全化判断比率と資金不足比率が報告された。

契約

長島町役場指江庁舎設備更新工事

長島町役場指江

庁舎の電気照明のLED化と空調設備機器更新を行うため、7,484万4千円で株式会社九電工鹿兒島支店と契約締結することを議決した。



↑指江庁舎

長島港(口之福浦地区)の港整備

長島港(口之福浦地区)1工区(浮棧橋の据え付け)を5,886万円で株式会社長崎組と、2工区(浮棧橋の製作)を1億2,657万6千円でティエス株式会社と契約締結することをそれぞれ議決した。

消防ポンプ自動車購入

平成8年に配備され、21年が経過した指江分団指江班の消防ポンプ自動車を更新するもので、1,790万6千400円で鹿兒島森田ポンプ株式会社と契約締結することを議決した。

契約

レジャー施設太陽の里設
備更新工事

レジャーランド太陽の里の本館と長期滞在施設及び温泉センター東泉望の3施設について、電気照明のLED化と空調設備機器更新、及び温泉水のエコキュート設備工事を行うため、9、828万円で株式会社九電工鹿兒島支店と契約締結することを議決した。



↑長期滞在施設（ケビン）



↑本館



↑温泉センター東泉望

その他

新たに生じた土地の確認

長島港（口之福浦地区）及び長島港（諸浦地区）、葛輪漁港の公有水面埋立で、新たに生じた土地を確認した。

字の区域変更

長島港（口之福浦地区）及び長島港（諸浦地区）、葛輪漁港の公有水面埋立で、新たに土地が生じたので字の区域を変更した。



↑長島港（諸浦地区）



↑長島港（口之福浦地区）



↑葛輪漁港

条例

空家等対策協議会条例を制定

空家等対策の推進に関する特別措置法が施行され、地方自治体においても適切な管理が行われていない空家等への対策が求められている。

本町でも、空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するため、空家等対策に関する協議を行う機関として、長島町空家等対策協議会を設置する必要があり、条例を制定した。

小規模企業振興基本条例を制定

平成26年6月に「小規模企業振興基本法」が制定され、平成28年3月に「中小企業の振興に関するかごしま県民条例」が改正・施行された。

法の基本理念に則り、地方公共団体の責務等を明らかにすることにより、小規模企業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、町民経済の健全な発展及び町民生活の向上を図る必要があることから、条例を制定した。

道路標識の寸法等の基準に関する条例の一部改正

「道路標識、区画線及び道路標示に関する命令」に定める標識が追加されたため、標識番号の番号ずれに伴う条例の一部を改正した。

長島町議会委員会条例の一部改正

長島町課設置条例等の一部を改正する条例が、可決となったことに伴い、委員会が所管する課等の名称変更及び追加となることから、条例の一部を改正した。

人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員の餅原美榮子氏（川床中）が平成29年12月31日で任期満了になることから、桑原和誉氏（川床上）を後任として推薦するための諮問がなされたので、適任者として答申した。

人事

一般質問

施策を問う

濱 実男 議員



獅子島航路の島民負担軽減は

昨年の6月議会において、フェリー運賃の無料化はできないかとの質問をしたところ、難しいとの回答であった。そこで今回は島民の負担軽減はできないか

片側―諸浦間

議員 国に要望し、その報告会の中で「離島交付金等を利用すれば、バス路線運賃で利用ができるのでは。」とのことであったが、どのようになっているか。

町長

航路対策協議会で認められれば、制度の利用は可能である。今後、事務的な手続き

について、国・県・天長フェリー等と調整し、来年度に向けて実施できるよう努力したい。

幣串―水俣間

議員 島民にとって、なくてはならない航路である。幣串―水俣間は距離が18・5km、運賃が1,330円であるが、どれくらい

補助ができるのか。

町長

県の指定航路であり、欠損額のうち65・7%を県が、29・9%を町が、4・4%を水俣市が補助を行っている。航路の維持確保がなされている。今後は、航路対策協議会を立ち上げて来年度に向けて検討していきたい。



↑片側―諸浦間を就航中のフェリーロザリオ



↑幣串―水俣間を就航中の旅客船ししま

長島町議会は傍聴することができます。町民の皆さんが選んだ議員が、まちのルールを決めるためにどのような話し合いをしているのか、傍聴で知ることができます。お気軽にお越しください。

受付

傍聴の受付は、長島町役場3階の議会事務局にお越しください。
*事前の予約は必要ありません。

会議資料

傍聴席入口前に会議資料がありますので、ご自由にお持ちください。

傍聴席

本会議の傍聴席は40席設けています。

町議会の傍聴へ行こう!

*傍聴席には限りがあるため、先着順となります。

*役場1階ロビー・指江庁舎1階ロビーのテレビで議会中継をご覧になれます。

長島町ホームページでも議会中継を見ることができます。

*審議や他の傍聴者の妨げにならない範囲で、会議開始後の入場や途中退席をすることもできます。

前田 穂議員



国民健康保険の制度改正の内容は

前田議員 第1に運営主体が町から県へ移行する理由と、事業内容はどうなるのか。

町長 移行の理由は持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律に基づいた措置である。事業内容は国保の基本指針を定め、財政運営の責任主体となり、市町村ごとの国保事業納付金の決定や標準保険料率の算定、公表、

給付に必要な費用を全額市町村に交付する。

市町村はこれまでどおり資格の管理、保険料率の決定、徴収事務、保険事務を行う。

前田議員 第2に保険料は今よりもどうなるのか。

町長 最新の試算結果が県から9月4日に公表された。本町の保険料は現行より下がる試算である。

1人当たり75,874円となり、2015年度と比較してマイナス19・84%である。

この記事は9月5日の南日本新聞に掲載されているので参考にしてください。

課税方法が現行の4方式（所得割・資産割・平等割・均等割）から資産割を除いた3方式となる見込み。

前田議員 第3に来年4月から施行されるが、町民へのPR対策はどうするのか。

町長 今後、町の広報・ホームページで周知徹底を図る。保険料の決定など重要事項については、公民館ごとに説明会を実施する。

福祉の充実した町づくり前期10年間の成果と今後の課題は

前田議員 第1に福祉事務所の成果と課題は。

町長 町村では全国で9番目の平成19年4月1日に開所した。その時点で生活保護世帯が61世帯72人。今年6月末では45世帯49人に減り、保護率も県で1番低い。

前田議員 第2に町内の介護老人保健施設等の設置状況と入所に伴う待機状況は。

町長 町内には特老施設3ヶ所、訪問介護施設3ヶ所、通所介護施設5ヶ所、グループホーム2ヶ所、小規模多機能型居宅型施設1ヶ所があり、待機状況は特老施設で実人数が21人である。

前田議員 第3に身体障害者連絡協議会等の8団体への支援及び育成対策は。特に運営費補助金の増額と会員確保対策はないか。

町長 団体への補助は合併当初に1割削減されているので、今後善処したい。

会員確保は個人情報保護法施行のため、名簿提供ができないので、手帳等の交付時に入会を促すパンフレットを配布することはできる。

前田議員 第4に町社会福祉協議会の運営状況と課題は。

町長 社協において

は、ここ数年、大変厳しい状況である。原因は民間の同業者の進出と、平成27年度における介護報酬の大幅な削減にあると言える。そこで、この不況を打開するため、担当課では経営指導や財政支援の強化を図っている。

今年度から地域子育て支援事業を委託するなど、今後とも地域福祉の拠点としての役割を果たすことができるよう支援に努めたい。



↑デイサービスの送迎状況

浦 弘成 議員



簡易水道・上下水道を問う

浦議員 ①簡易水道の現状は。

- ② 上水道移行に伴い、システム構築や、条例制定の進捗は。また水道料金は、どうなるか。
- ③ 下水道の個人設置型の浄化槽の進捗は。

町長 ①既存の施設が設置後35年から50年経過し、老朽化による改良更新や新たな水源確保の為、平成21年度から31年度までの計画で、施設の更新を実施している。

②平成32年度から、獅子島地区を除く本島地区を上水道事業へ移行する計画である。

現在、水道事業に係る固定資産台帳の整備が終わり、平成30年度から条例・規則等の検討を行う。

新予算の編成、システムの構築等を31年にかけて、調整しながら検討する。

料金は、水道料金改定問題の協議会を開き、住民が負担可能な範囲内の上昇で、また町が負担できるものを

調整していく。とにかく水道料金について負担が増えるというのは覚悟すべき課題だと思う。

③平成24年度から平成28年度まで、598基実施している。

汚水処理普及率は81・5%で、県内では8位、本土では鹿児島市、出水市に次いで、第3位である。

無形民俗文化財の郷土芸能などの保存・継承について問う

浦議員 ①各地域の保存会など団体の育成や後継者づくり、また活動資金助成などの現状は。

②伝統芸能の継承のための対策は。御八日踊りは8月8日に実施されているが、観覧者も少なく、役員や付き人も苦勞さ

れている。例えば、8月の第一週目の日曜日に期日を変更することはできないだろうか。

町長 ①本年度、御八日踊りに奉納した20地区に活動費として3万円助成した。

②各集落は、担い手の確保や、またチャレンジ事業等の補助金を活用して、鉦かねや太鼓等の購入や修繕を行うなど、継承に努めている。御八日踊りの期日を変えらるには、歴史や伝統を踏まえると慎重に協議する必要がある。

提案があったので、文化財保護審議会や自治公民館連絡協議会で照会をしていきたい。

河川管理施設の維持管理を問う

浦議員 ①県管理の2級河川の管理道路は、

耕作関連道路や生活道路として利用されており、耕作者がほとんど管理している。耕作者も高齢化し管理が行き届かず、耕作道路として機能していない所もある。

河川管理道路の舗装工事は出来ないか。②町管理の河川の管理は。

町長 ①河川法第24条の土地の占用許可申請、及び第26条の工作物の新築等の許可申請を行い、県の許可を受ければ農道等として舗装できる。

しかし、県は予算的問題と、必要性の関係で難しいとのことだった。

②町管理の河川の管理道路も、舗装要望が強いので今後、補助事業があれば積極的に取り組んでいきたい。

1. 現在の水道使用料比較表

(単位:円)

	使用水量(m ³)	0	10	20	30	40
	口径(mm)					
長島町	13	490	1,710	3,220	5,280	7,540
	20	780	2,030	3,540	5,590	7,860
近隣市(簡易水道)	13	860	1,510	2,160	2,800	2,800
	20	1,180	1,830	2,480	3,130	3,130
近隣市(上水道)	13	750	1,510	2,590	4,100	5,610
	20	1,180	1,840	3,020	4,530	6,040

2. 簡易水道と集落排水料金比較表

(単位:円)

	使用水量(m ³)	0	5	10	20	30	40
	口径(mm)						
簡易水道	13	490	1,120	1,710	3,220	5,280	7,540
集落排水	13	1,650	2,000	2,350	3,050	3,750	4,450

↑水道料金の比較表

林 誠治 議員



次期町長選挙の出
処進退を伺う

林議員 川添町長はモットーとする「語り動きます」を実践し、まちづくりの既成概念に捉われないユニークで特色ある多くの事業実績を残してきた。

その結果、合併のしこり・不均衡は正に取組み町民の信頼を得ている。

そこで、3期12年町政を担当して現在の心境は満足達成感か、或いは更なる挑戦への想いが強いのか、川添町長の次期町長選挙への

出処進退を伺う。

町長 出処進退の意向については、これまでの理想郷づくりの手応えを強く感じるので、夢と活力、福祉の充実を目指し、気力体力を振り絞り、4期目を目指して出馬したい。

は 多選に対する批判

林議員 先の鹿児島県知事選挙では、多選批判としてストップ・ザ4選が焦点であった。一方、県内首長選挙では、無投票3選4選もある。ある首長は人

が人を選ぶ選挙、期数での評価はおかしいとコメント。川添町長の所感は。

町長 自主財源が乏しい市町村は、政策も予算も長期的になる。首長が1期や2期で交代したら問題の解決は厳しい。

したがって、期数ではなく、政策評価をして欲しい。町民が政策を見極めるためにも自身の政策を掲げた新人が立候補して欲しい。

今後の長島町の重点課題として

林議員 町長は、長島町の合併以降、町の融和・均衡ある発展を目指して社会資本整備を重点課題とし語り動いてきたが、今後はハードからソフト事業へのシフトも必要と回答された。

いて伺う。

①学校教育環境の改善

林議員 近年の地球温暖化は学校の教室温度が35℃を超えるということも。私は我慢辛抱も限界ではないかと感じている。

学校統合も見据えつつ、町内学校の全教室に空調施設の整備は考えないか。

町長 今後は新しいソフト事業に転換すべきと認識。教育予算の充実や衛生、医療機関予算へのシフトが必要である。

②老老介護者負担軽減 **林議員** 在宅介護のサービスを充実していくと、必然的に老老介護者が増加する。介護者を介護する高齢者は、車いす等で通院する場合の世話が大きな負担となっている。



↑車椅子で乗り降り可能な移動車

そこで、出水市等ではタクシー会社が車いす移動車を保有している。本町で貸出しする制度はできないか。

町長 老老介護問題は今後の大きな課題である。福祉介護タクシーは与論町で社会福祉協議会が実施しているので調査検討したい。

水田営農の省力化対策は

林議員 近年、水田営農の強い味方、航空防除機無人ヘリコプター



↑省力化対策、航空防除機無人ヘリコプター

害虫減少、良質米生産で経営安定に大きな力を発揮。
出水市では7〜8人が防除組合を結成し、県・市の助成で無人ヘリを購入、J Aと連携して防除を受託している。

本町においても基金を活用し、無人ヘリ機の購入助成と農家の防除経費の負担軽減はできないか。

町長 県単事業補助はあるが、高額な無人ヘリ機代、維持費、オペレーター訓練、防除経費の軽減策など、今後検討する。

小田 勝志 議員



森林整備の現状は

ある。

小田議員 平成26年4月の森林法制度改正により、森林整備に取り組みやすい環境が整えられた。

町の58・7%が森林であり、その内の52%が人工林となっている。豊富な資源を有している適正な森林管理の観点から、間伐の促進、利用可能な森林の有効活用、伐採後の再造林等、適切な森林の施業と森林の保護を通じて、森林の持つ多様な機能を十分に発揮させていくことが重要で

プラン事業計画で支障木の伐採を行い、チップや木材の材料等に活用する。

小田議員 地域の森づくりの将来像を描き、間伐や路線の設計の知識を持ち、コスト計算に通じ、森林所有者の要望を聞いて必要な提案を行う森林施業プランナーの育成を、町として取り組めないか。

近年、木材の需要が国内及び海外で伸びている中で、公共工事で発生する支障木はどのような処理をしているか。27年12月の答弁では、毎床に町の機械を利用し、チップにする作業場を造る計画であったが、その後はどうなったのか。

町長 現在は産業廃棄物として処理している。一部チップ材として搬出し、また獅子島林道では漁礁として活用している。今後5年間スマイル

る森林を個別に間伐すると、作業道の整備や機械の導入が難しく、間伐の作業経費が高くなる。

町長 森林施業プランナーの育成は現在8名が登録しており、3名が申請中である。町での取得は考えていないが、今後、林野庁の制度を活用し、地域森林アドバイザーの人材を確保する予定である。

小田議員 小規模で分散してい



↑道路網の整備（浦底地内）

していく。

小田議員 森林法では健全な森林を長期的な観点から維持・育成していくため森林計画制度を設けて、国・地方自治体・森林所有者等それぞれの役割に応じて森林の取り扱いを定めている。

町長 適切な森林の整備・保全の観点から、町として集約化を推進

町にも林業事業体が事業活動している中で、今後、町有林と個人有林を併せた森林経営計画の推進と整備のために、町有林を地域毎に団地化し、町の林



↑整備された竹林（浦底地内）

業事業体へ経営委託ができないか。

町長 26年8月から31年7月の5年間で3団体の森林経営計画の提出があり、個人有林の間伐の認定をしている。今後は、町有林・個人有林で30haの面積を確保し、森林を団地化し、町内の林業事業体へ今年度を目途に経営委託する。

そして、森林の保護を通じて、森林の持つ多様な機能を充分発揮させていく。

2つの委員会での議案等審査

2つの常任委員会で議案等を審査
各常任委員会の主な審議内容を紹介

総務民生常任委員会 委員長 林 義明

▼総務課所管

問 ふるさと納税の現況は。

答 4月から8月末で、7,388万5千円

で、前年同期と比較すると、2・4倍の増加である。

全体では、昨年度実績が約1億8,000万円で、今年度の目標は3億円である。

▼企画財政課所管

問 コミュニティ施設の修繕については、町で工事をするのか。

答 通常の使用による維持補修的なものは、各公民館が委託先をお願いしている。
大規模な改修について

では、町で実施している。

▼町民福祉課所管

問 日本語教室について、受講者は何人くらいか。また受講者の国籍と、日本語を教える先生は何人か。

答 町内には約50人の外国人がいる。うち、日本人の配偶者である約10人が受講されている。

国籍はフィリピン、ベトナム、タイ、アメリカである。
先生は、英会話講師2人、社会教育指導員1人、コーディネーター2人、担当職員1人の計6人。

▼診療所所管

問 これから策定される診療所建設の基本方針について、入院部屋は出水郡医師会広域医療センターのような、ゆつたりとしたスペースはとれないのか。

答 現在の入院部屋は昔の基準で狭い。今回の新しい診療所は、広々としたものを計画している。

なお、基準面積は469・4㎡であり、それから6床を超える場合は、1床ごとに12・6㎡加算した面積となっている。

▼長島町課設置条例等の一部を改正する条例

について

問 3部署が増えても人員はそのままのことでだが、仕事量が過度に増えることはないのか。

答 今回の課の再編については、係を割り振り、増減が無いので、現人員での対応を見込む計画である。

仕事量については、平成33年4月の本所・支所移行も踏まえ、今後、全庁的な業務量調査を外部に委託する。

▼平成29年度長島町国民健康保険特別会計補正予算

問 過年度分の保険税還付件数と、1人当たりどのくらいの還付金となるか。

答 還付金の対象者は現時点で18件である。そのうち12件については当初予算で支払い済みで、今後、残り6件の支払いを行う。

一人当たりの還付金は加入期間によって異なるが、最大で50万円、最小で4,800円である。

▼平成29年度長島町介護保険特別会計補正予算

問 今回の補正は、繰越金を補正しているが、繰越財源の留保財源はあるか。また、繰り越した場合、基金に積み立てることはあるか。

答 介護保険の平成28年度の繰越金が3,600万円、そのうち525万円を運用した。

基金への繰り入れは、多額でないで行っていない。

▼委員会の意見

サンセット長島管理運営の損失補填について、赤字を少しでも減小させるため、企業の経営努力をしてもらいたい。

診療所の建設について、有利な補助事業を導入し、入院部屋のスペースを広く確保して欲しいとの意見があった。



↑現在の診療所の入院部屋

建設経済文教常任委員会 委員長 川上 勇

▼耕地課関係

問 町単独災害復旧で農地は10%個人負担であるが、施設についての負担はどうなるか。

答 農道や排水路等農業用施設については、町の全額負担となる。

▼水産商工課関係

問 長島町小規模企業振興基本条例が提案されている。対象者の範囲は。

答 基本的に個人企業で商工会の会員が対象となる。

問 伊唐北漁港の浮桟橋の方式と完成年度は。

答 突堤式の浮桟橋で、平成31年度完成予定である。

問 指江の新しい温泉源からの配管延長は。

答 温泉源から町歴史民俗資料館の貯水槽までの171mと、貯水槽から温泉センター橋の湯までの92mである。

民俗資料館の貯水槽までの171mと、貯水槽から温泉センター橋の湯までの92mである。

問 町歴史民俗資料館の敷地内に50トンの貯湯槽を設置する計画となっているが、他の候補地はなかったのか。

答 造成費や工事費等を検討して現在の場所となった。

問 椿の湯は既存の湯と新しい温泉源と混ぜて使用する計画か。

答 温泉の成分がそれぞれ異なるため、椿の湯内部の配管についても別々にする計画である。

▼景観推進課関係

問 長島町空家等対策協議会条例に関連し、町で空き家を解体する

ための補助制度ができるか。

答 来年3月までに空家対策計画を作成し、国県の補助を受け実施する計画である。

問 ブーゲンビリアの丘開園に伴う「入園料400円」等が高いとの意見があるが。

答 九州内で同様の2施設のうち、安い方の入園料を採用している。

また、未就学児の無料化、団体割引、障害者手帳での割引の他、年間パスポートなど有利な料金設定を提案している。

問 おさかな祭りや造形美術展等のイベント時に相乗効果で入園者を増やす計画は。

答 現在の駐車場が普通車38台、大型マイク

ロバス1台分しかないため、近隣に駐車場の確保を検討している。

問 川床ふれあい広場施設は何人体制で運営するか。

答 花カフェに2人、花を育苗する職員とハウス内外の管理に3人の、計5人体制で、賃金840万円となる見込み。

▼建設課関係

問 県道葛輪瀬戸線本浦地区の舗装工事は、今年度内に完成するか。

答 現在、670mの舗装工事が発注されている。

12月頃までに車両だけでも通行できるようにする予定である。

なお、法面については来年度施行となる見込み。

問 だんだん市場の新しい駐車場の完成予定は。

答 平成23年度から昨年度までの6年間で11万5,423m²、受益面積46ha、2・7%の実績である。

▼農林課関係

問 鳥獣被害防止ワイヤーメッシュ柵は何%補助事業で実施する。

今後必要に応じて補助事業で実施する。

完了しているか。また、今後継続されるか。

完了しているか。また、今後継続されるか。

完了しているか。また、今後継続されるか。



↑改良が進む県道葛輪瀬戸線（本浦入り口付近）

高速通信網 光ファイバー整備を調査

総務民生常任委員会
委員長 林 義明



総務民生常任委員会は、平成29年8月29日から30日までの2日間、熊本県小国町と甲佐町における「高速通信網光ファイバー整備」について所管事務調査を実施した。

○小国町

小国町は、世帯数3, 116戸、人口7, 335人で山あいに集落が点在している農山村地域である。

小国町はアナログ放送の時代、多くの地域で共聴アンテナを整備

し、テレビを視聴していた。

平成23年7月24日に地上デジタル放送完全移行に伴い、共聴アンテナをデジタル放送対応に整備しなければならぬという問題が発生。また、インターネット通信においても、これからの高度化情報化社会に対応すべく光通信整備が必要となった。

施設整備は、総務省の助成を受けて、光ファイバーネットワークを町内全域に整備し、平成23年から運用を開始している。

運用方法として、放送関係については「公設公営」、光インターネット関係については「公設民営」となっている。

事業導入に要した経費は、総事業費13億5, 400万円、国庫補助金4億700万円

円、町負担額9億4, 700万円、うち95%は公共投資臨時交付金である。

サービス内容については、小国町の情報を1日5回放送する「文字放送」、定時緊急時に自動で放送する「告知端末」、その他「地上デジタル放送」、BSデジタル放送」となっている。

通信サービスについては、NTT西日本がサービスする光インターネット等である。

事業導入における効果は、テレビ難視聴地域の解消、全世帯の3分の1が加入している光インターネット利用者の増加、携帯電話伝送路による携帯電話利用地区の拡充、行政情報、防災情報提供が充実したとのこと。

甲佐町は、面積57

km²、世帯数4, 289戸、人口10, 435人である。

施設整備については、国土交通省地域住宅交付金と過疎債を利用した整備を採用し、平成23年4月から運用を開始している。

運営方式については、「民設民営」を採用している。この方式は、運用開始後の施設等の維持管理等は、民間業者に委ねることとなる。また、後年度での町負担がなく、運営については加入者数確保後の取り組みも町では不要である。

事業導入に要した経費は、総事業費6億1, 390万円、交付金対象事業費2億8, 660万円、うち交付金45%、町負担55%となっているが、町負担分は過疎債を充当している。

交付金対象事業の3

億2, 730万円は事業者負担である。

サービス内容については、すでに屋外情報システム、デジタル放送等は整備済みのため、インターネット接続のみの対応となっている。

光サービス整備後の利用状況は、平成23年6月が27・1%、平成27年10月が35・3%、現在は50%以上である。

○まとめ

調査を終えて、本町は光ファイバーの空白地帯であり、町民の生活満足度を高め、新規ビジネスを誘致するため必要不可欠である。

このことから、早期に町が負担金を払い、電話局ごとに整備する必要はある。

サービス内容については、インターネットはもとより、高齢者の見守り対策、災害情報、第1次産業の情報化による所得向上対策等が可能な、光ファイバーシステム整備を検討してもらいたいとの意見であった。



↑テレビで行政情報を発信（小国町）

有明干拓農業と カキ小屋等を調査



建設経済文教常任委員会
委員長 川上 勇

当常任委員会は、平成29年8月21日に有明干拓地を、22日には福岡県糸島漁業協同組合を訪問して、干拓地農業やカキ小屋及び直売所を調査した。

○干拓地農業

国営有明干拓、造成面積は887haが戦後の食糧自給率向上と新農村建設を目的に行われ、長島町出身者5家族は昭和34年3月に入植。

入植者の選考基準は、営農の熱意、耕作

の業務に耐えられるか、協調性、資金及び資材を遂行できる等6項目あり、県外入植者は、国、出身県、佐賀県の厳しい選考があり、入植者312人が就農した。

平成29年1月現在、有明干拓支所管内の経営規模は、組合員328戸、農産物生産高計画は、水稲、麦、大豆等8億7,500万円。購買品供給高計画3億9,000万円である。

有明干拓20周年記念号より抜粋すると「親子4人、ヨシの中に仮住宅を建て、こじき同様の生活を汗水垂らし、来る日も来る日も土と戦い、



↑有明干拓の農業について視察研修

開墾魂を打ち込んで張り続け、現在の農民となった。」と記されていた。

現地調査を行い、入植以来2代目となり、成功された様子であった。

先代が60年近く前、ふるさとを離れられ、現在もなお長島を思いくださっている実感がし、「町広報紙の送付を提言したい。」との委員全員の意見であった。

○焼ガキ小屋

広い漁港に、焼ガキ小屋であるビニールハウスが30戸立ち並ぶ。

焼ガキの食材は、単にカキだけでなく、カキ飯、カキ汁、サザエ、ヒオウギ貝、車エビと非常に多彩であり、しかも飲み物等持ち込み可能である。

年間雇用者は、家族従業員、漁業者、及びパートなど638人。

20代、30代が多く、後継者育成に連動している。10月中旬のシーズン中、港は年間43万人の来訪者でカキ小屋には行列ができる。

平成25年から「カキ小屋バスツアー」を企画。毎回満車となり好評とのこと。

また、廃棄されるカキ殻を農協とタイアップし、土壌改良剤として有効活用もされている。

本町でも岩ガキ、ヒ

オウギ貝の養殖、販売が定着している。

今後、町や関係機関が一体となり、特産品の育成拡大への取り組みが必要と感じた。

○物産直売所の運営

直売所「糸島志摩の四季」の会員は、農海産物、工芸品等合わせ640人。

平成10年志摩町観光協会が設置し、現在は糸島漁協も合同で運営。平成18年にイオンスーパーセンター敷地内への移転拡張となった。

運営状況は、年間売り上げ農海産物を含め6億7,800万円、入り込み客数43万人。

商品の販売状況を出荷者へメールで2時間ごとに一斉配信を行う。

糸島市には、年間40億7,000万円の売

り上げを誇る日本一の農業協同組合直売所がある。

このことは、糸島市人口10万人、福岡市150万人、佐賀県唐津市13万人の中間地点に位置するための繁盛振りとのこと。

農業、漁業の先進地では、まず経営者個人、個人が夢や目標に向かつてたゆまない努力があり、その地域に立派なリーダーに恵まれている。

そして、地の利があることが重要であると再認識した。

本町でも、先進地に勝るとも劣らない豊富な素材と人的要素があり自然にも恵まれている。

今後は、これらの恵みを組み合わせて、町民の所得向上にどのように繋げるかが課題であると感じた。

議会のつづき

7月

27日	第2回広報特別委員会
26日	北薩空港幹線道路整備促進期成会総会(さつま町)
25日～26日	平成29年度臨時総会及び監査委員・補助職員研修会(鹿児島市)
21日	阿久根地区消防組合例月出納検査(阿久根市)
19日	決算審査(31日まで) 佐渡市議会行政視察受入
18日～19日	南九州自動車道建設促進に関する中央要望活動(東京都)
14日	公立高校生徒募集定員策定等に係る地区説明会(出水市)
13日	宮崎県川南町議会特別委員会視察受入
12日	北薩広域行政事務組合議会第2回定例会(出水市)(26日まで)
11日	長野県議会会派研修受入
10日	平成29年度出水地域開発促進期成会総会(出水市)
9日	長島町B&G海洋センター体育館リニューアル記念式典 三地区親善体育大会(長島町)
4日～5日	農林水産省種苗管理センター視察研修(北海道)
4日	正副議長研修会(鹿児島市)
3日	3市2町医療体制確保推進協議会(薩摩川内市)
2日	長島町消防操法大会

8月

31日	工事監査
30日	サマーフェスティバル
29日	夏まつり納涼大会
2日	町村議会議長会第3回理事会(鹿児島市)
3日	鹿児島県市町村政研修会(鹿児島市)
4日	北薩地域振興局へ要望活動(薩摩川内市)
10日	議会運営委員会
17日	第3回議会臨時会
18日	天草・長島架橋建設促進期成会発足(天草市)
20日	平成29年度地域戦略協議会委員会(出水市)
21日～22日	建設経済文教常任委員会所管事務調査(佐賀県・福岡県)
23日	議会広報研修会(鹿児島市)
24日	阿久根地区消防組合例月出納検査 桃源郷祭り
25日	例月現金出納検査
28日	水産の日行事 三町議会議員合同研修会(湧水町)
29日	第32回カヌー長島海峡横断大会 決算審査意見報告
29日～30日	北薩森林組合総会(さつま町)
27日	熊本総務民生常任委員会所管事務調査(熊本県)
6日	議会運営委員会
13日	第3回定例会開会(26日まで)
24日	杉ノ段招魂祭
27日	例月現金出納検査

9月

編集後記

本町最大のイベント、「第17回ながしま造形美術展」が開催中です。

長島町民が抱いている物づくりの飽くなき挑戦。今回も各集落や学校、職場等から93点の力作が出展されました。

全国に類を見ない長島町の造形美術展は、回を重ねるたびに入場者が増加しています。長島町民の知恵と汗の結晶、各団体の組織協力の成果を見物に来ていただいた町内外の人々に、たくさんさんの夢と感動を与えていることと信じています。

このような人達が来町するたびに長島町を好きになり、ビジネスや観光から転じて移住へ繋がることを期待せずにはいられません。長島町の挑戦はこれからも続きます。(林 誠治)

【発行責任者】

議長 長 児島 薩男

【編集】

議会広報特別委員会

委員長 林 誠治
副委員長 古田 一博
委員 林 義明
石橋 東
川上 勇

